

防衛北海道

令和3年

8月発行 Vol.77



99式自走155mmりゅう弾砲（第11特科隊）

目次

・令和3年度 国内における米陸軍との実動訓練 (オリエント・シールド21) 参加	2
・令和3年度 優秀工事等顕彰	3
・ドローンの規制についてのお知らせ	4
・幹部紹介	5
・防衛省と地域社会の協力を象徴するエンブレム	5
・「絆」(きずな) 小樽市と自衛隊との関わり	6~7
・自衛官等募集案内	8



編集・発行

防衛省北海道防衛局広報誌等編集委員会

札幌市中央区大通西12丁目札幌第3合同庁舎

Tel.011-272-7579

<https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>



令和3年度 国内における米陸軍との実動訓練 (オリエント・シールド21) 参加

第1特科団（団長 大場将補）は、令和3年6月28日から7月1日までの間、北海道矢臼別演習場において、令和3年度国内における米陸軍との実動訓練（オリエント・シールド21）に参加し、国内初の米陸軍との共同火力戦闘訓練（実弾射撃）を行いました。

この訓練は、第1特科団第4特科群第131特科大隊の多連装ロケットシステム（MLRS）と米陸軍第17砲兵旅団の高機動ロケット砲システム（HIMARS）が、それぞれの指揮系統に従い、共同して射撃を実施する際の相互連携要領を演練し、共同対処能力の向上を図る目的で実施したものです。

共同実射訓練の整齊とした実施により、日米安全保障体制の実効性の維持・向上に寄与しました。



より優れた品質の防衛施設の整備に向けて ～令和3年度 優秀工事等顕彰～

防衛省大臣官房施設監は令和3年6月16日、北海道防衛局及び帯広防衛支局は7月1日、令和3年度の優秀工事等の顕彰企業等を決定しました。

この顕彰は、技術・品質が優れ他の模範となるにふさわしい工事、業務及び技術者を顕彰することにより、入札参加者の意欲を高め、建設工事及び業務目的物の品質確保等を図る制度です。

顕彰状受賞者は、総合評価方式による工事等の入札時に、企業の技術力を評価する項目の一つとして評価点が加点されます。

工事・業務名	受賞者
《特別優秀工事》大臣官房施設監顕彰（北海道局分）	*は特別優秀工事技術者を含む
礼文（30）局舎新設建築その他工事	藤建設株式会社
奥尻（元）敷地造成等工事*	株式会社森川組 監理技術者 世戸 宏朋氏
《優秀工事等》北海道防衛局調達部長顕彰	*は優秀工事等技術者を含む
札幌(元)ボイラー室改修等建築工事	株式会社隆成建設
長沼（30）訓練場整備工事	株式会社玉川組
稚内（30）局舎新設土木工事	株式会社佐藤組
東千歳外（元）局舎改修等通信その他工事*	日本コムシス株式会社北海道支店 監理技術者 山本 康雄氏
名寄外（2）整備工場新設等設備設計	株式会社共伸設備設計事務所
東千歳外（元）設備工事監理業務*	株式会社田中建築設備事務所 管理技術者 新田 昭彦氏
《優秀工事》帯広防衛支局長顕彰	*は優秀工事技術者を含む
矢臼別(元)統制所等改修通信工事*	富士通ネットワークソリューションズ株式会社 監理技術者 村中 隆志氏
矢臼別(2)食厨改修等機械その他工事*	株式会社サンプラント札幌支店 監理技術者 池田 勝氏
標津外(30補)宿舎改修等建築その他工事*	武ダ技建創株式会社 監理技術者 沖野 和行氏
美幌(元)庁舎耐震改修建築その他工事*	荻原建設工業株式会社 監理技術者 萬壽 健太氏

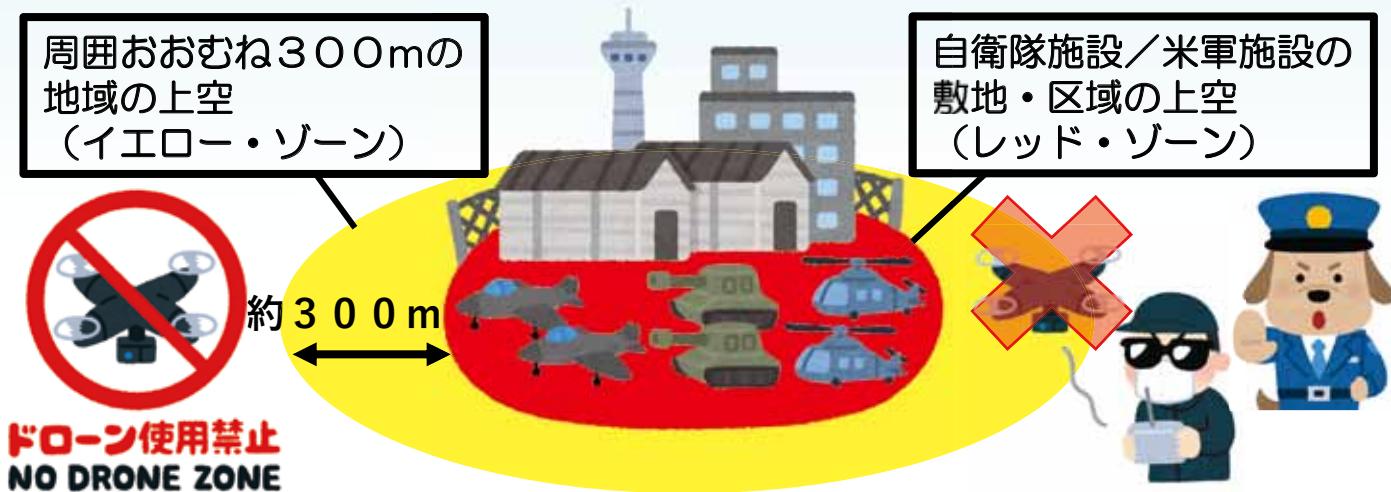
ドローンの規制についてのお知らせ

小型無人機等飛行禁止法により指定されている
自衛隊施設／米軍施設その周辺地域（周囲約300m）
の上空におけるドローン等の飛行は、
原則として禁止されています。

これに違反した場合、次のような措置／罰則もあります。

●警察官等による安全確保措置

●最大懲役1年／罰金50万円



※ このほか、航空法上の無人航空機の飛行禁止空域においてドローン等を飛行させる場合、夜間に
ドローン等を飛行させる場合等には、別途、国土交通大臣の許可又は承認を得る必要があります。

対象防衛関係施設および飛行させたい場合の手続の詳細については、防衛省HPをご参照ください。

<https://www.mod.go.jp/j/presiding/law/drone/index.html>



防衛省・警察庁・外務省・国土交通省

■下記が対象防衛関係施設となりますので、ご不明な点がある場合には、対象施設にお問い合わせください。

対象防衛関係施設	問い合わせ先	対象防衛関係施設	問い合わせ先
陸上自衛隊 旭川駐屯地	0166-51-6111	陸上自衛隊 真駒内駐屯地	011-581-3191
陸上自衛隊 札幌駐屯地	011-511-7116	航空自衛隊 千歳基地	0123-23-3101
陸上自衛隊 丘珠駐屯地	011-781-8321	航空自衛隊 当別分屯基地	0133-23-2344
陸上自衛隊 帯広駐屯地	0155-48-5121	情報本部 東千歳通信所	0123-23-5131
陸上自衛隊 東千歳駐屯地	0123-23-5131	※_は令和3年8月6日に新たに追加となった施設	

幹部紹介



北海道防衛局長 石倉 三良
いしくら さぶろう

この度、北海道防衛局長を拝命いたしました石倉です。熊本防衛支局での勤務を経て、本年7月1日付けで着任いたしました。北海道での勤務は二十数年ぶりの二度目ですが、この北海道の地で再び仕事ができますことを大変うれしく思っております。

北海道防衛局管内には、わが国最大の演習場である矢臼別演習場をはじめ、方面総監部、師団・旅団の司令部や千歳基地など、わが国の防衛力と日米安全保障体制を支えるための重要な防衛施設が数多く所在しております。

わが国を取り巻く安全保障環境は決して平穏な状況とは言ひがたく、北海道防衛局が担っている、管内の防衛施設を安定的かつ円滑に運用できるよう、「その取得、管理、整備や周辺対策事業等の諸施策を実施する」という役割の重要性はいささかも低下しておらずしっかりと対応してまいります。

更に、周辺の地方公共団体や地域住民の皆様のご理解とご協力が安定的かつ円滑な運用には何よりも大切であるとの考え方の基、もう一つの重要な役割である、「防衛行政を進める上での地方の拠点としての機能を果たす」ため、今後も防衛省・自衛隊の役割や活動などについて一層丁寧な説明や情報発信に心がけ、地域の実情に応じたきめ細やかな行政を行っていく考えです。

皆様の期待と信頼に応えられるよう微力ではありますが私も職員と共に、力を尽くしてまいりますので、引き続き、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年7月1日付けで北海道防衛局次長を拝命いたしました茂籠（もろ）です。

当局での勤務は、平成19年に土木課長として1年間勤務したことがあり、十数年ぶり二度目の勤務です。

私は京都府出身ですが、妻が北海道（札幌市）出身なので、これまで幾度となく北海道各地を訪れる機会があり、大変身近に感じております。この度、このような機会を得ることができたことを大変光栄に思っております。

微力ではありますが、防衛省・自衛隊が円滑に活動できるよう、防衛行政の拠点として関係自治体や住民の皆様にご理解とご協力、そして信頼を得られるように全力で努めて参ります。



北海道防衛局次長 茂籠 勇人
もろ はやと

防衛省と地域社会の協力を象徴するエンブレム

防衛省は、全国の地方支分部局である地方防衛局を通じて、安全保障政策への理解促進や危機管理対応、生活環境改善等を目的とした「地域社会との協力に係る施策」に積極的に取り組んでいます。

今般、施策に関する広報活動を強化することとし、その一環として、地域社会と防衛省との協力を象徴するエンブレムを作成しました。

今後は、各種イベント等のパンフレットや防衛省の補助事業で整備した施設への標示等に活用していく予定です。



きずな 「糸」

小樽市と自衛隊との関わり

〒 047-8660

小樽市花園2丁目12番1号

電話 0134-32-4111（代表）

<https://www.city.otaru.lg.jp/>



祝津パノラマ展望台



小樽運河

小樽市

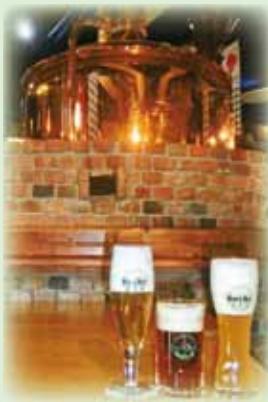
北海道小樽市は札幌市に隣接しています。日本海に面し、他の三方を山々に囲まれた坂の多いまちです。春は桜、夏は海水浴などのマリンレジャー、秋は紅葉、冬はスキーと、四季を通じて豊かな自然を満喫できます。

また、明治時代に北海道開拓の玄関口として発展してきた歴史から往時を偲ぶ歴史的な建造物の数々や鉄道の遺構が独特のまちなみを形成しています。また、その当時、荷役作業を効率的に行うために、埋め立てという独特な方法で造られた小樽運河の景観は、小樽のシンボルとして多くの観光客に愛されています。街中には歴史的な建造物を活用した美術館やショップのほか、硝子工芸の製作体験ができる工房もあり、スイーツの食べ歩きも楽しめるなど、観光都市としての魅力にあふれています。



市民の台所である市場の対面販売が魅力的。旬の海産物が並び、店員さんから調理方法などを教えてもらえることも。市場周辺の定食屋では、海鮮丼や焼き魚定食など市民にも人気のあるメニューが味わえます。

さらに、日本酒、ビール、ワインなど様々なお酒が造られており、工場見学や試飲を楽しむこともできます。





小樽市を隊区として担任する陸上自衛隊第11特科隊には、例年9月頃の小樽市総合防災訓練に御参加していただいています。特に、平成30年9月に起こった北海道胆振東部地震の際には、いち早く連絡幹部を派遣くださいり、また、令和3年4月には小樽市防災会議委員への就任など、積極的に御尽力いただいております。

さらに、例年7月末に行われる小樽市最大の夏祭り「おたる潮まつり」では、潮ねりこみに御参加のほか、海上自衛隊の艦艇も小樽港に寄港していただき、市民にとって身近な存在となっております。



令和2年度 小樽市総合防災訓練



おたる潮まつり 潮ねりこみ参加の様子



自衛官等募集案内

コース

資格

受付期間

試験日



高等工科学校生徒

中学校卒
(見込含)
15歳以上
17歳未満

【推薦】
11/1(月)～12/3(金)
【一般】
11/1(月)～
2022年1/14(金)

【推薦】
2022年1/8(土)～11(火)
【一般】
1次：2022年1/22(土)・23(日)
2次：2022年2/3(木)～2/6(日)



自衛官候補生

18歳以上
33歳未満

年間を通じて
受け付けています。

受付時にお知らせします。



防衛大学校学生

高校卒(見込含)
18歳以上
21歳未満

【一般】
7/1(木)～10/27(水)
※推薦・総合選抜については
お問い合わせ下さい。

【一般】
1次：11/6(土)・7(日)
2次：12/7(火)～11(土)



防衛医科大学校医学科学生

高校卒(見込含)
18歳以上
21歳未満

7/1(木)～10/13(水)

1次：10/23(土)
2次：12/15(水)～17(金)



防衛医科大学校看護学科学生

高校卒(見込含)
18歳以上
21歳未満

7/1(木)～10/6(水)

1次：10/16(土)
2次：11/27(土)・28(日)



「女性自衛官、活躍中。」



その1 「女性自衛官、増えています。」

その2 「女性が働きやすい環境、整っています。」

その3 「女性自衛官が活躍できるフィールド、揃っています。」

年々女性が活躍の場を広げている自衛隊。現場で実際に働く先輩の声を
交えながら、女性自衛官の魅力をたっぷりお伝えします。

☆札幌地方協力本部
〒060-8542
札幌市中央区北4条西15丁目1
TEL：011-631-5471



札幌地本
'モコ'

☆旭川地方協力本部
〒070-0902
旭川市春光町国有無番地
TEL：0166-51-6055



旭川地本
'桜子'

☆帯広地方協力本部
〒080-0024
帯広市西14条南14丁目4番地
TEL：0155-23-2485



帯広地本
'ひマリン、びっきー、ろっきー'

お問い合わせはお近くの
自衛隊地方協力本部まで



函館地本
'はこっち'

募集
イベント情報
配信中！

予約制

自衛隊
しごと説明

ONLINE E zietai
skype zoom

現役自衛官と気軽に会話ができます！
最寄りの地方協力本部にお問い合わせ下さい。

twitter

@asahikawa_PCO
@sapporo_PCO
@hplobihiropc
@SDFhakotti

